

★★★講演会情報★★★

★日本ゴム協会「第307回ゴム技術シンポジウム」

「サステナビリティに注目した練りと評価技術」

SDG s やカーボンニュートラルを製品性能に作り込むための練り方法をテーマとし、原料ポリマー及びその他の配合剤から見た練りの最適化や、サステナビリティに貢献する材料や練り方法についての講演。

日 時：2025年10月28日（火）10時45分～16時50分

10月29日（水）9時50分～16時50分

会 場：対面 東部ビル（東京都港区元赤坂1丁目5-26）5F会議室とオンライン（ZOOMウェビナー）によるハイブリッド開催

受講料：会員・協賛団体会員33,000円、学生会員無料、シニア制度対象会員16,500円、会員外44,000円

定 員：対面30名（先着）、オンライン100名

受講料は日本合成樹脂技術協会の会員は会員料金となります。

申込詳細につきましては、日本ゴム協会のホームページをご確認ください。

★プラスチック成形加工学会

第193回講演会「発泡成形の基礎と応用」発泡成形プロセスの基礎と技術動向を学ぼう！

発泡成形に関する技術動向や基礎的な理論、そして応用事例に関して各分野の先生、技術者による講演。また、現地参加者限定の特典として、午前と午後の講演後に講師と現地参加者との懇談会を予定。

日 時：2025年10月29日（水）10時00分～17時00分

会 場：オンサイト/きゅりあん（東京都品川区東大井5丁目18-15）5F第4講習室

定 員：オンサイト25名、オンライン100名（先着順）

受講料：正会員・賛助 15,000円、学生会員1,000円、協賛学協会員25,000円、非会員30,000円、学生非会員3,000円

申込締切：2025年10月17日（金）

申込詳細につきましては、（一社）プラスチック成形加工学会のホームページをご確認ください。

★強化プラスチック協会「70th FRP CON-EX2025」

（第70回FRP総合講演会・展示会）

「持続可能な未来社会へ、軽くて強い長持ちするFRPの出番です」

航空宇宙、自動車、建築・土木、海洋、エネルギー、防災など、多様な分野で活用されているFRP。

最新のFRPおよびその関連技術の紹介、持続可能な未来社会にとって欠かせない素材であることの案内。

様々な企業の出展や、講演会などが予定されている。

会 期：2025年10月29日（水）～30日（木）、9時00分～17時00分

聴講料金等、詳しい内容は（一社）強化プラスチック協会のホームページを確認ください。

★日本非破壊検査協会

「IIIAE2025 (International Institute of Innovative Acoustics Emission2025)」

IIIAE2025アコースティック・エミッション世界会議

会 期：2025年11月4日（火）－11月7日（金）

会 場：名古屋コンベンションホール（名古屋市中村区平池町460-12グローバルゲート）

使用言語：英語

趣 旨：

IIIAEは、日本非破壊検査協会、米国AEWG、および欧州EWGAEから構成される国際学会です。本会議では、AEの現状と最新技術を総括し、将来の展望について議論する企画が準備されております。

自動車産業および航空宇宙産業の著名な方々をお招きし、ご講演をいただくとともに3Dプリンティングを用いた土木・建築構造物の品質評価に関する課題など、異分野融合を通じてAEの枠を超えた社会的課題について情報共有や議論を行う場を提供する。そのため、AE技術に限定せず、機械、航空宇宙、土木、建築、医療、生物、情報処理など、さまざまな分野における非破壊検査技術の成果発表を広く募集致します。

講演申込：日本非破壊検査協会のホームページをご確認ください。

★精密工学会 「第447回講習会 加工・設計技術者のための金属材料－基礎から最新動向まで－」

金属材料の基礎から最新技術まで幅広くカバーし、改めて理解深める内容となっている。

機械材料の基本特性から加工に伴う組織変化そして最新の金属材料まで包括的な報告。また、最近注目されている新合金や軽量高強度材料などの最新の機械材料について。更には、それらの合金の加工技術から最新の使用例についての紹介など。

日 時： 2025年11月4日（火）10時00分－16時50分

名刺交換会 交流会 17時00分－18時30分

会 場：東京電機大学 東京千住キャンパス、ライブ配信のハイブリッド形式

受講料：会員・賛助会員 22,000円、学生会員2,200円、非会員36,300円、学生非会員7,700円

定 員：会場60名、オンライン100名

★(一社)日本ゴム協会 「第308回ゴム技術シンポジウム 基礎から学ぶゴム分析と最新応用技術」
ゴム分析において重要となる基礎内容から、応用分析としてFT-IR、ラマン分光、GC、LCについて、新しい手法として、片側開放NMR、AFM-IRについて、分析機器メーカーでの最新の解析事例の紹介。

日 時：2025年11月7日（金）10時25分－17時10分

会 場：東部ビル（東京都港区元赤坂1丁目5-26）5階とオンライン（ZOOM）併用によるハイブリッド開催

受講料：協会会員・協賛団体会員24,200円、学生会員無料、シニア制度対象会員12,100円、会員外33,000円 受講料には消費税、テキスト代を含みます。

定員：会場（東部ビル）36名

※受講料は日本合成樹脂技術協会の会員は協賛学協会員価格となります。

★プラスチック成形加工学会 「第33回秋季大会」

「東海からひろがる、成形加工とインフォマティクスが拓くものづくりの新たな可能性」

日 時：2025年11月11日（火）－12日（水）

会 場：ポートメッセ名古屋（愛知県名古屋市港区金城ふ頭3-2-1）

内 容：特別講演、特別セッション、一般セッション、ポスターセッション、前日イベントを行う予定
講演申込等のスケジュール（予定）

①講演申込 済

②予稿原稿 済

③参加申込締切は大会当日まで可能

詳細等は、プラスチック成形加工学会ホームページをご確認ください。

★第14回環境調和型設計とインバースマニファクチャリングに関する国際シンポジウム

2025年11月12日（水）－11月14日（金）

早稲田大学国際会議場

エコデザイン学会連合

★日本材料学会「高分子材料の耐久性および環境対応に関する講習会」

高分子材料の耐久性評価に関する基礎と応用および環境負荷に対する対応について、それぞれの専門家の方にご講演いただく講習会となっている。

日 時：2025年11月19日（水）10時00分－16時25分

会 場：オンライン開催

参加費：会員（一般）25,000円、（学生）5,000円

非会員（一般）30,000円、（学生）8,000円

定 員：100名

申込締切：11月5日（水）

講習会の詳細は、日本材料学会「高分子材料の耐久性および環境対応に関する講習会」係まで

★品質工学会「第18回 品質工学技術戦略研究発表大会」

次世代新商品開発プロセスの考え方と技法を探る

日 時：2025年11月21日（金）9時50分－17時20分

会 場：統計数理研究所（リモートとのハイブリッド開催）

参加費：会員 10,000円、非会員20,000円（定員200名）

懇親会：参加費6,000円（定員100名）懇親会のみ参加はできませんのでご注意ください。研究発表大会後17時30分より懇親会を開催。

★第31回「型技術ワークショップ2025inにいがた」

講演会場：朱鷺（とき）メッセ 新潟コンベンションセンター

スケジュール：11月27日/講演会、展示会、懇親会、11月28日/+工場見学

講演申込 済

講演論文原稿 済

講演論文募集件数：45件

詳細等は型技術協会ホームページにて注意事項等を必ずご確認ください。

★日本塑性加工学会 プラスチックプロセス分科会「第104回研究会」

＜第4回 プラスチックプロセス分科会・CFRP・成形加工研究委員会合同研究会＞

「プラスチック/CFRP・CFRTP成形加工技術の最前線」

日 時： 2025年11月28日(金)13時30分～17時00分

会 場： 竜舞プラスチック(株) 大会議室および工場視察

参加費： 分科会会員 無料、日本塑性加工学会会員3,000円（学生は半額）、一般5,000円

定 員： 30名

申込方法：「PP・104研究会」と標記し、(1)氏名(2)会員資格(3)所属(4)連絡先を明記のうえ

E-mailまたはFAXでお申込みください

申込先：（有）藤川樹脂 藤川勝也宛 TEL072-350-0559/FAX072-344-5336

E-mail:katsuya@fujikawa-jushi.co.jp

申込締切：2025年11月14日（金）

★精密工学会「第448回講習会」

「Additive Manufacturing (AM) 技術とAMのための設計・トポロジー最適化の基礎」

Additive Manufacturing(AM)は切削加工などの除去加工、射出成形などの塑性加工と並ぶ新たな加工技術として生産加工分野やデザイン分野などにおいて活用が急速に拡大している。AMは従来の製造技術と比較して、設計の制約が少なく複雑な形状や有機的な形状も自在に造形できる一方で、その設計には従来とは異なる知見や理解が不可欠となっている。本講習会では、AMの初学者から中級者に向けて、AM技術の基礎や金属AMの最新動向、AMに向けた設計・トポロジー最適化、金属AMのための計測技術、AMに関する規格の最新動向について、各分野を熟知したエキスパートにより設計から造形、計測に至るまでAM技術の基礎から最新動向についてを講演予定。

開催期間：2025年12月8日（月）10時00分～12月26日(金)17時00分

視聴方法：オンライン開催（Boxクラウドサービス/Box内の指定フォルダへアクセスすることで、オンデマンド形式での閲覧が可能になります）

定 員：制限なし

会 費：会員(賛助会員および協賛団体会員を含む)18,700円、学生会員2,200円、非会員33,000円、学生非会員7,700円

★制振工学会 2025技術交流会 講演論文募集

技術交流会を開催するにあたり、講演論文を募集。自動車、建築、材料等各種分野の制振・吸遮音材料、プラスチック材料等の計測技術・理論解析・作製/成形技術・利用応用技術など全般にわたる論文を募集致します。

会員外の方は、講演を申し込むに際し、技術交流会専用のウェブサイトの「お問い合わせ<https://sdt-jp.com/inquiry/>」より事前にお問い合わせをお願い致します。

日 時：2025年12月10日（水）9時00分－17時00分予定

会 場：工学院大学新宿キャンパス、ハイブリッド開催予定

講演申込期限：済 技術交流会専用ウェブサイト <https://meeting.sdt-jp.com/>の講演論文募集からお申込み下さい。

原稿提出期限：11月7日（金）

講演を申し込むにあたり、講演要領等をホームページにて事前にご確認ください。

★日本ゴム協会「第310回ゴム技術シンポジウム」

「先端産業を支える接着技術の最新動向」ー接着学会と日本ゴム協会接着研究分科会の共催

分子接着技術や接着界面技術、異種材料の加硫接着技術にフォーカス。また、軟X線による接着界面解析や易解体性接着技術など、最新の接着技術動向を包括的に学べるシンポジウム。

日 時： 2025年12月16日(火)9時35分－16時55分

会 場： 東部ビル5Fとオンライン（ZOOM）によるハイブリッド開催

受講料： 会員、協賛団体会員24,200円、ゴム協会学生会員無料、シニア制度対象会員12,100円（60歳以上の正会員）非会員33,000円

定 員： 40名

★ポリマーフロンティア21/ 有機無機ハイブリッド材料の最前線と未来

2026年1月16日（金）

オンライン開催

高分子学会

★日本塑性加工学会「2026年塑性加工春季講演会」講演募集

(未発表かつオリジナルな内容に限ります)

日 時:2026年3月18日（水）－3月20日（金）

会 場：静岡大学浜松キャンパス

テーマセッション講演申込締切/2025年10月31日(金)

一般講演申込締切/2025年11月7日(金)

講演論文集原稿締切/2026年1月14日(水)14時まで